

# 【学校評価（アンケートの結果についての考察）】

- 1 実施期日 児童・保護者・教職員 1月26日～1月30日  
 2 対象者 児童37名 保護者26世帯 教職員11名  
 3 方法 無記名で、4択のアンケートに記入したものを集計した。

〈4点満点の平均〉

## 4 児童（37名）

**（1）高評価（3.6以上）の項目について**  
 高評価の上位項目は、13「命の大切さを教えてくれる」、16「うしのけ山で遊んだり、校区の見学をしたりすることが好き」、11「いじめやけんかのときしっかり話を聞いてくれる」である。2や9～17は、高評価をキープし続けており、先生方が児童一人一人をしっかり観察し、対応し、大切にしていることが、児童にも伝わっていると思われる。また、本校が学年の枠を越えて、全校児童みんなが仲良く活動している様子も結果にも表れている。

**（2）低評価（3.3以下）の項目について**  
 低評価の上位項目は、4「早寝・早起き・朝ごはん、朝うんち」、5「自分で工夫して取り組んでいる」、9「みんなのためになることを進んでしている」である。自分事を問う4～8は、例年数値が他の項目と比較すると高くない。引き続き様々な学習や活動の中で努力や過程を認めて、褒めて、自己肯定感をさらに高めていきたい。

### （3）前年度との比較（増減0.2以上）

4「早寝・早起き・朝ごはん、朝うんち」5「自分で工夫して取り組んでいる」、6「めあてをもって勉強したり運動したり

している」は、低い評価でありながら昨年度に比較して微増している。今後も、学校生活、学習、学校行事において、児童達に課題意識や見通しをもたせ、主体的な学びを促す取り組みを継続していきたい。また、16「うしのけ山で遊んだり、校区の見学をしたりすることが好き」も微増している。学校行事や総合的な学習の時間において、地域を学んだり地域の方と一緒に活動したりすることで、より地域の一員としての自覚をもち、ふるさとに愛着をもつ子ども達を育てたい。一方、7「あきらめずに取り組む」、8「みんなのためにできること進んでしている」は、徐々に数値が下がってきている。（2）でも述べたように、学級活動や学校行事等で一人一人が役割をもち、責任をもって取り組ませたり、成功体験を積みませたりすることで、自己肯定感を高めていきたい。

### （4）今後の課題

「少人数学級」のよさを存分に発揮し、教職員と子ども達との距離が近く、児童一人一人をしっかり把握し、サポートし、きめ細やかな指導することで、落ち着いた学校生活につながっている。上記の課題を解決しながら、1「学校へ行くのが楽しい」の数値がさらに高まるように、今後も学校・家庭・地域が協働しながら子ども達を育てていきたい。

R7年度学校評価アンケート【児童】グラフ	R5	R6	R7
1 わたしは、学校へ行くのが楽しい	3.5	3.54	3.51
2 わたしは、友達となかよくしている	3.8	3.78	3.7
3 わたしは、みんなにあいさつをしている	3.43	3.41	3.51
4 わたしは、早寝・早起き・朝ごはん、朝うんちができています	3	2.68	3.14
5 わたしは、生活や学習の中で、困ったことや課題に自分で工夫して取り組んでいる	2.83	2.86	3.16
6 わたしは、めあてをもって勉強したり運動したりしている	3.28	3.05	3.24
7 わたしは、どんなことにもあきらめずに取り組んでいる	3.3	3.24	3.22
8 わたしは、みんなのためになることを進んでしている	3.33	3.22	3.19
9 先生は、よくわかるように教えてくれる	3.8	3.81	3.73
10 先生は、わたしたちをよく見ていてくれる	3.78	3.73	3.81
11 先生は、いじめやけんかのときしっかり話を聞いてくれる	3.78	3.54	3.78
12 先生は、よいことをしたときほめてくれる	3.75	3.68	3.73
13 先生は、命の大切さを教えてくれる	3.83	3.76	3.84
14 わたしは、安全な自転車の乗り方や歩き方をしている	3.85	3.78	3.76
15 わたしは、地震やふしん者から自分を守るやり方を知っている	3.73	3.57	3.62
16 わたしは、うしのけ山で遊んだり、亀山校区の見学をしたりすることがすきだ	3.7	3.68	3.81
17 わたしは、亀の子班活動で他の学年の子と遊んだり運動したりすることがすきだ	3.83	3.7	3.76
18 わたしは、汗の広場で野菜を育てることがすきだ	3.65	3.41	3.51
19 わたしは、「うしのけ」やおたよりを、必ず家の人に見せる	3.58	3.57	3.57
20 複式学級で、他の学年といっしょに学校生活を送ることはプラスになる		3.59	3.58
数値が高い(3.6以上)項目		0.2以上	↑
数値が低い(3.3以下)項目		0.2以上	↓

## 5 保護者（22名）※回答数

〈3点満点の平均〉

### （1）高評価の（2.7以上）項目について

高評価の上位項目は、12「子どもがよいことをしたときはほめてくれる」、15「不審者や地震など安全を守る取り組みをしている」、13「命の大切さを教えてくれる」である。2や12～17は、児童同様に高評価をキープし続けており、保護者の方にも学校の様々な取り組みの目的を理解していただいている様子が伺える。

### （2）低評価（2.3以下）の項目について

低評価の項目は、22「複式学級は、教育活動に有効だと思う」、7「あきらめずに取り組んでいる」、6「めあてをもって勉強や運動に取り組んでいる」である。友達と仲良く、学校生活を送っている一方で、4～8については、児童たちも自覚しているが、保護者から見ても足りない部分であると考えられる。児童の自己肯定感をさらに高め、子ども達の成長を保護者の方にも感じていただくようにしていきたい。

### （3）過去との比較（増減0.2以上）

4「早寝・早起き・朝ごはん、朝うんち」が微増している。家庭においても意識していただき、習慣付けが進んでいることが伺える。また、14「交通ルールを正しく教えてくれる」も微増している。元々高評価の項目なので、この水準が保てるように、引き続き児童一人一人を大切にしたい指導を行っていききたい。一方、7「どんなことにもあきらめずに取り組んでいる」が微減している。粘り強く追究していくような学習を勧めながら、あきらめずに取り組む経験が増えていくようにしていきたい。

### （4）今後の課題

22「複式学級は、教育活動に有効だと思う」の数値が微減している。「よくあてはまる」4人、「ややあてはまる」8人、「ややあてはまらない」5人、「わからない」5人という結果であった。保護者の意見としては、「学習の進め方が複雑で、子どもに負担がかかっていると感じる」「カリキュラム（授業）の進み方の順番がややこしい」等（他は4（2）参照）、学習面に関する疑問が多いようである。児童たちは「プラスになる」と感じている子が多いので、「複式学級のよさ」について、子ども達の様子から今後も少しずつ実感していただけるように、実践を積み上げていきたい。また、「よくわからない」を選んだ人もいたので、学校からの情報発信や地域との連携をより深めていくことで改善し、ご理解とご協力をいただけるように努力していきたい。

R 7 年度学校評価アンケート【保護者】グラフ	R5	R6	R7
1 お子さんは、楽しく学校へ行っている	2.61	2.67	2.55
2 お子さんは、友だちとなかよく生活している	2.64	2.67	2.73
3 お子さんは、みんなにあいさつをしている	2.32	2.6	2.45
4 お子さんは、早寝・早起き・朝ごはん、朝うんちができています	1.86	1.96	2.23
5 お子さんは、生活や学習の中で困ったことや課題に自分で工夫して取り組んでいる	1.78	2.08	2.1
6 お子さんは、めあてをもって勉強や運動に取り組んでいる	2.04	2.04	2
7 お子さんは、どんなことにもあきらめずに取り組んでいる	2.04	2.12	1.95
8 お子さんは、人のためになることを進んでしている	2.04	2.38	2.24
9 先生は、よくわかるように教えてくれる	2.54	2.56	2.45
10 先生は、子どもの様子をよく見ている	2.64	2.64	2.68
11 先生は、いじめやけんかのときしっかり話を聞いてくれる	2.48	2.58	2.5
12 先生は、子どもがよいことをしたときほめてくれる	3	2.67	2.86
13 先生は、命の大切さを教えてくれる	2.7	2.68	2.83
14 学校は、交通安全のルールを正しく教えている	2.73	2.6	2.82
15 学校は、不審者や地震など安全を守る取り組みをしている	2.85	2.76	2.86
16 学校は、ふるさとのよさに気付かせるように教えている	2.85	2.72	2.82
17 亀の子班活動で、他学年の子どもとのふれあいを深めている	2.88	2.78	2.76
18 汗の広場の活動は、学校にとって大切である	2.64	2.67	2.67
19 「うしのけ」やお便り、ブログで、学校の様子や教育方針がよく分かる	2.63	2.7	2.68
20 学校は、地域やPTAと協力して活動している	2.89	2.74	2.73
21 学校は、保護者からの相談に対して適切に対処してくれる	2.74	2.79	2.64
22 複式学級は、子ども達の教育活動に有効だと思う		2.12	1.94
数値が高い（2.7以上）項目		0.2以上	↑
数値が低い（2.3以下）項目		0.2以上	↓

## 6 職員（11名）

〈4点満点の平均〉

### （1）高評価（3.6以上）の項目について

高評価の上位項目は、23「管理職に適切に報告・連絡・相談する」、2「児童は友達と仲良くしている」、17「互いのよさを認め合える学級づくりをしている」である。高評価の項目が多く、先生方が教育に情熱をもって実践し、様々な問題や課題に対して適切に対応しようとする意識が高いことが伺える。それが、先生に対する児童や保護者のアンケート結果に反映していると考えられる。

### （2）低評価（3.0以下）の項目について

低評価の上位項目は、5「児童は、困ったことや課題に自分で工夫して取り組んでいる」、3「児童は、みんなにあいさつをしている」、6「児童は、めあてをもって勉強や運動をしている」、7「児童は、どんなことにもあきらめずに取り組んでいる」である。いずれも児童も保護者も評価の低い項目なので、重点課題の1つとして今後取り組んでいく必要がある。

### （3）過去との比較（増減0.2以上）

21「地域素材を生かした学習やゲストティーチャーを活用した学習を実践している」、15「協同学習、レポート作成など指導法の工夫や改善に取り組んでいる」が低いながら増加している。「少人数学級」「複式学級」のよさを生かし、ICTや地域素材を活用しながら、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善を、先生方が実践している結果であると考えられる。一方、31「チームワークよく教育活動に取り組んでいる」が大きく下がっているため、教職員のメンタルヘルスを良好に保てるように、より声をかけ合いながら協力体制を築いていきたい。

### （4）今後の課題

32「複式学級は、教育活動に有効だと思う」の数値が減少した。複式学級における「わたり授業」を実践する中で、先生方が複式学級のよさを感じるとともに、その難しさに気付く場面も増えてきた結果であると考えられる。今後も改善策を模索しながら、少人数・複式のよさを引き出すための実践に取り組みたい。

R 7年度学校評価アンケート【職員】グラフ	R5	R6	R7
1 亀山小の児童は、楽しく学校に来ている	3.5	3.75	3.82
2 亀山小の児童は、友だちとなかよく生活している	3.5	4	3.91
3 亀山小の児童は、みんなにあいさつをしている	3	3.25	2.91
4 亀山小の児童は、規則正しい生活リズムが身に付いている	3.08	3.08	3.27
5 亀山小の児童は、生活や学習の中で困ったことや課題に自分で工夫して取り組んでいる	2.58	2.67	2.64
6 亀山小の児童はめあてをもって勉強したり運動したりしている	2.75	3.08	3
7 亀山小の児童は、どんなことにもあきらめずに取り組んでいる	2.92	3	3
8 亀山小の児童は、みんなのためになることを進んでしている	3.18	3.25	3.18
9 私は、本校の教育目標を理解し、「たくましい亀山の子」づくりをめざし、その具現化と実践に努めている	3.08	3.58	3.45
10 私は、教育に情熱をもち、子どもと心のつながりを大切に実践に努めている	3.58	3.67	3.82
11 私は、専門性や人間性を磨くとともに、指導力の向上に努めている	3.25	3.58	3.55
12 私は、指導組織や校務分掌をもとに、創意と工夫を生かして責任を果たしている	3.33	3.45	3.45
13 私は、保護者の思いを把握し、児童の成長を支える援助と情報発信に努め、信頼される学校（学級）づくりをめざしている	3.5	3.64	3.64
14 私は、「わかる授業」を展開し、基礎基本となる知識・技能の習得を図っている	3.5	3.67	3.55
15 私は、ペアやグループでの協同学習、レポート作成など指導法の工夫や改善に取り組んでいる	3	3.08	3.36
16 私は、体験的・問題解決的学習などを取り入れ、考える楽しさを実感させるとともに思考力、判断力の育成を図っている	3	3	3.18
17 私は、いじめ防止や発見に努め、互いのよさを認め合える学級づくりに努めている	3.73	3.73	3.91
18 私は、元気なあいさつや場に応じた言動ができる子どもの育成に努めている	3.67	3.73	3.82
19 私は、道徳や縦割り班活動の充実を図り、思いやりの心や奉仕の心を育てている	3.5	3.45	3.55
20 私は、特別活動の充実を図り、たくましい心と体を育てている	3.25	3.36	3.18
21 私は、地域素材を生かした学習やゲストティーチャーを活用した学習の実践に努めている	2.09	2.09	3
22 私は、各種たより、授業参観や学校行事等により、学校（学級の状況を公開したり、保護者の考えを得たりしようとしている	3.33	3.45	3.36
23 私は、重要な案件について、管理職に適切に報告・連絡・相談をしている	3.92	3.92	4
24 私は、あいさつ・会釈など保護者や地域の人と適切に対応している	3.92	3.92	3.73
25 私は、事務処理は正確・迅速（提出期限を守る）にしている	3.42	3.5	3.36
26 私は、心身の健康管理に努めている	3.83	3.75	3.45
27 私は、交通違反・情報管理・体罰等、不祥事防止に努めている	3.83	4	3.82
28 私は、子どもたちが相談しやすいような雰囲気になるように心がけている	3.67	3.92	3.64
29 学校は、交通安全の大切さを指導している	3.75	3.92	3.82
30 学校は、不審者や地震対策などの安全指導をしている	3.75	3.83	3.73
31 教職員は、共通理解し、チームワークよく教育活動に取り組んでいる	3.67	3.67	3.09
32 複式学級は、子ども達の教育活動に有効だと思う		3.64	3.09
数値が高い（3.6以上）項目		0.2以上	↑
数値が低い（3.0以下）項目		0.2以上	↓